

2020年3月期 通期決算の概況



2020年4月24日(金)
モーニングスター株式会社
代表取締役社長 朝倉 智也

Part 1

連結決算の概況

2020年3月期の連結業績

売上高は、8期連続の増収

経常利益は11期連続増益、9期連続の過去最高益を更新

当期利益は11期連続増益、7期連続の過去最高益を更新

(単位:千円)

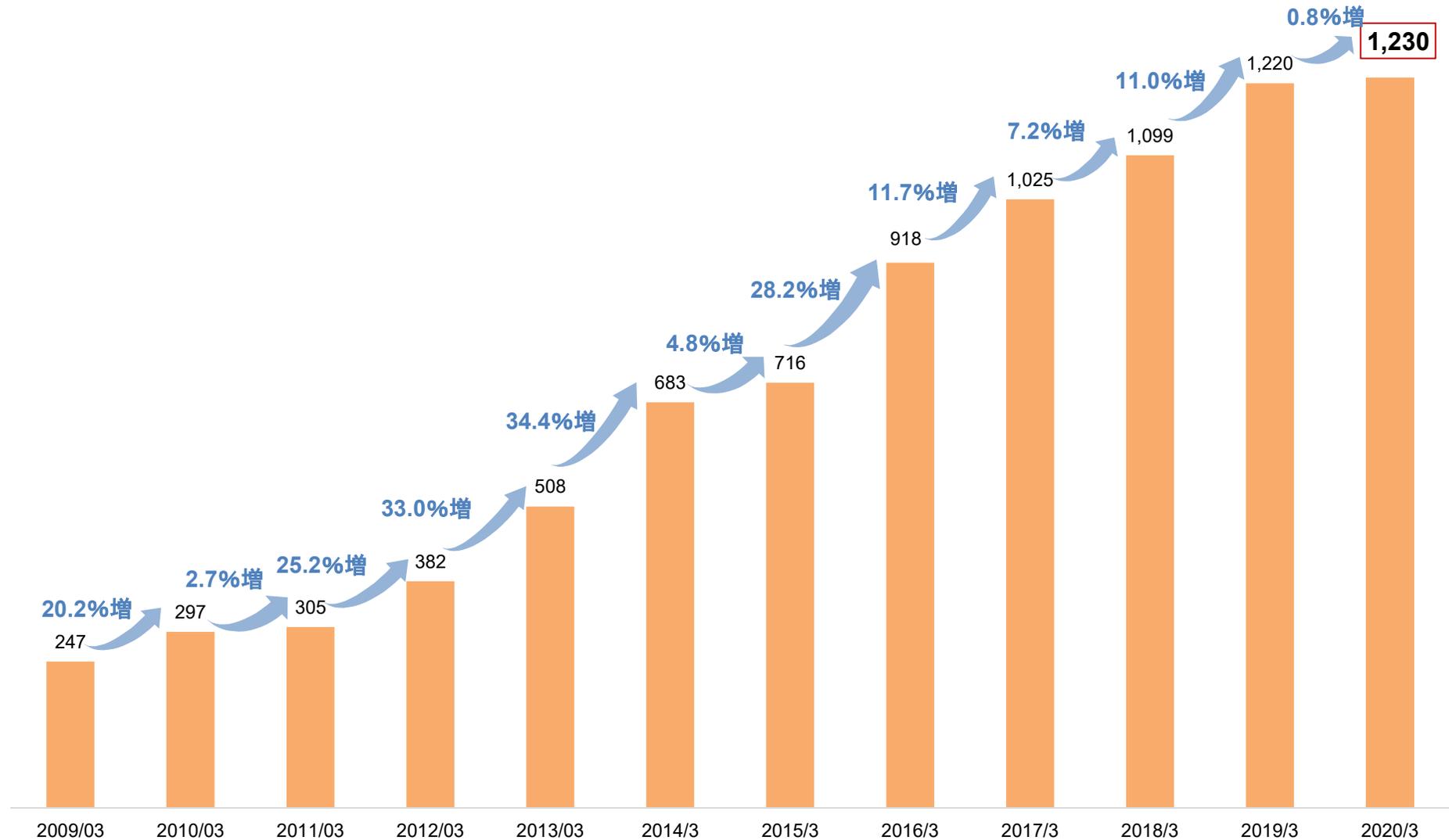
	2019年3月期 (2018年4月～2019年3月)	2020年3月期 (2019年4月～2020年3月)	増減率 (%)
売上高	6,004,360	6,814,629	13.5
営業利益	1,647,096	1,541,821	△6.4
経常利益	1,777,236	1,858,977	4.6
当期利益	1,220,379	1,230,632	0.8

※当期利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を意味する。

連結当期利益の推移

11期連続の増益、7期連続の最高益を達成

(単位:百万円)



※ 当期利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を意味する。

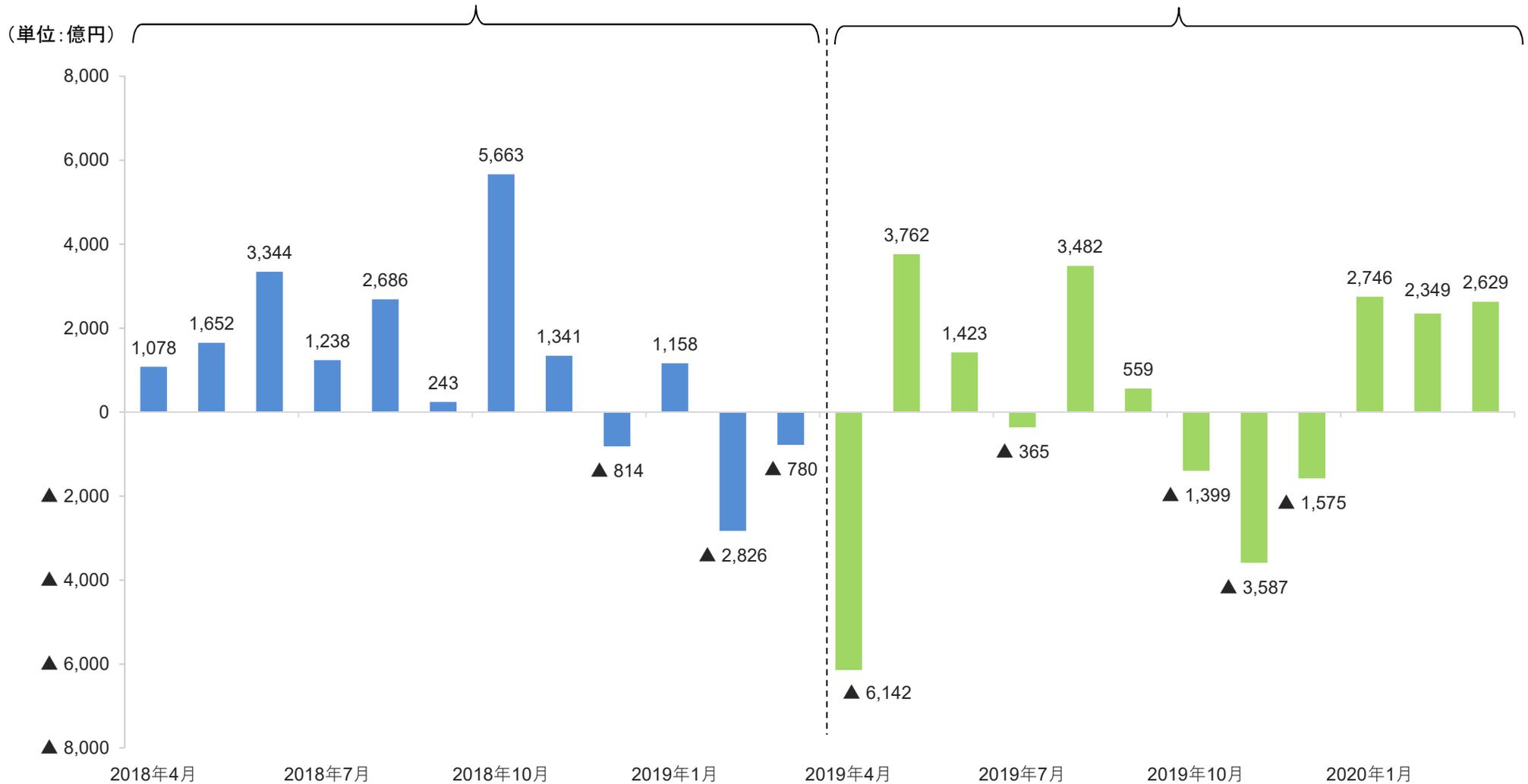
当グループの主要事業領域の投資信託マーケットは大幅に冷え込む

国内公募追加型株式投資信託の純資金流入額の推移

＜2019年3月期＞
+1兆3,983億円

▲ 72.3%

＜2020年3月期＞
+3,881億円



※投資信託協会のデータより、モーニングスター作成。公募追加型株式投資信託(ETF除く)を対象

主要なサービス別の売上高の増減

(単位:千円)

セグメント	サービス名称	2019年3月期 (2018年4月～2019年3月)	2020年3月期 (2019年4月～2020年3月)	増減率
ファイナンシャル・サービス事業 (データ・ソリューション)	ファンドデータ (タブレット端末向けのデータ) (スマートフォン、PC向けのデータ) (ロボアド含む資産運用ツール)	396,652	491,149	23.8%
		524,784	654,479	24.7%
		80,295	83,490	4.0%
	合計	1,001,731	1,229,118	22.7%
	ファンドレポート	204,559	204,518	0.0%
	株式新聞購読料			
	(新聞)	206,278	181,880	△11.8%
	(Web版)	33,429	36,627	9.6%
	合計	239,706	218,507	△8.8%
ファイナンシャル・サービス事業 (メディア・ソリューション)	メディア・ソリューション (ウェブ広告 & セミナー)	771,461	673,461	△12.7%
	Webコンサルティング (ゴメス・コンサルティング事業)	262,940	341,119	29.7%
アセットマネジメント事業	運用受託報酬 (SBIアセットマネジメント)	3,223,625	2,494,731	△22.6%
	運用受託報酬 (Carret Asset Management)	—	1,118,364	—
	運用受託報酬 (SBIボンド・インベストメント・マネジメント) 3ヶ月	—	194,882	—
	運用受託報酬 (SBI地方創生アセットマネジメント) 3ヶ月	—	59,657	—

※ Carret Asset Management の年間の売上高は現地通貨(米ドル)で10,220,644ドルで、為替レートは毎月の売上高に期中平均レートを掛けて累計した。

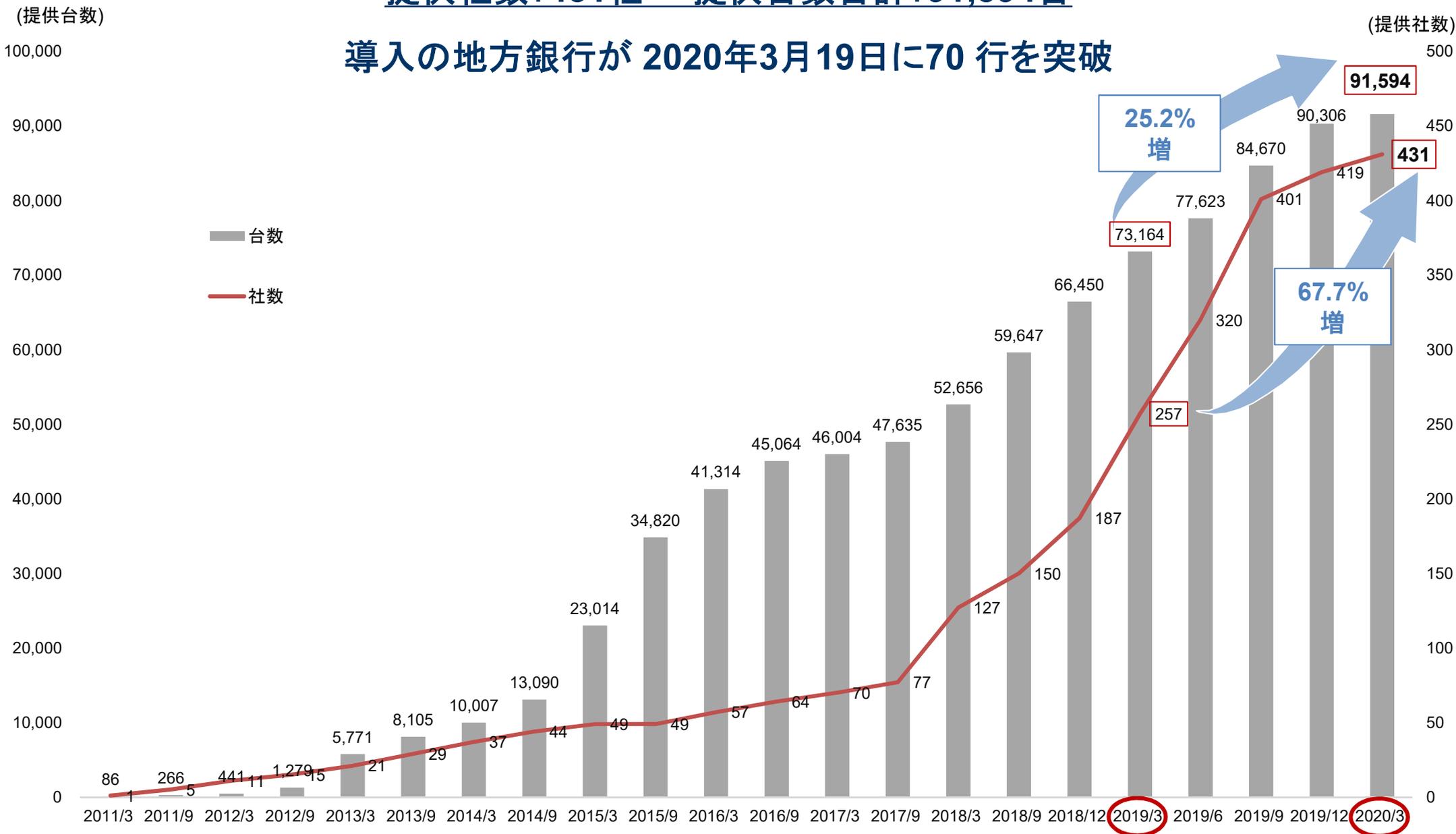
Part 2

ファイナンシャル・サービス事業の概要

地域金融機関やIFAを中心にタブレットアプリの提供社数が拡大

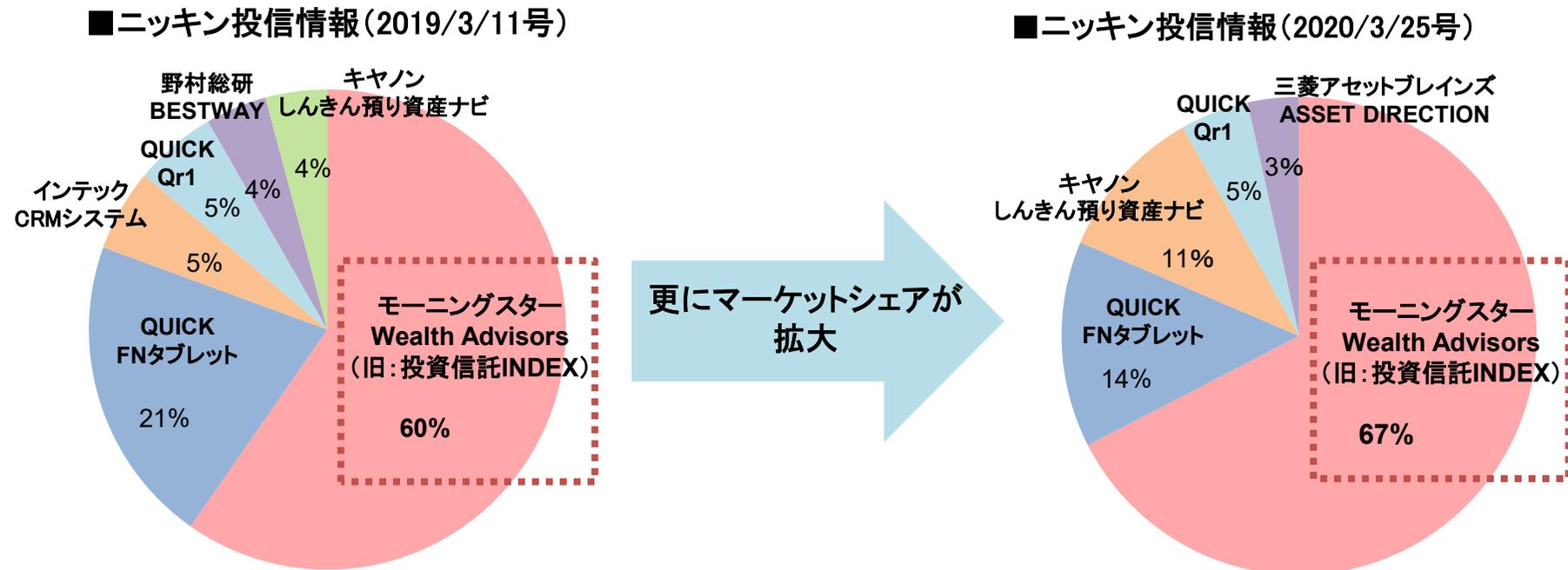
提供社数: 431社 提供台数合計: 91,594台

導入の地方銀行が 2020年3月19日に70 行を突破



投信の窓販金融機関から圧倒的な支持を得る モーニングスターのタブレットアプリ

「投資信託販売へのタブレット端末の導入状況」についてのアンケート調査



モーニングスターを評価している点（「ニッキン投信情報」アンケート調査(2020年3月25日号)より）

・業界としてのデファクトスタンダード、先発の導入社としてのノウハウが詰まっている	
・自社の投信評価(星の数)や、ファンド詳細情報、マーケット情報が簡単な操作で確認可能	
・ファンド選定、定時定額シミュレーション、基本情報等の閲覧が可能で、コストパフォーマンスが良い	等

※ ニッキン投信情報(2020/3/25号)コメント抜粋

投信販売員への研修は対面からオンラインに展開へ

新型コロナウイルス感染拡大への対策として投信販売員へのサポートはオンラインで行う

<対面>

各社個別対応の実地研修



ゲーム形式による販売員研修
(ポートフォリオゲーム)



<オンライン>



各金融機関のセキュリティ、
コンプライアンスに応じて
ビデオ会議のツールを
選択して提供



各販売金融機関の
投信販売員



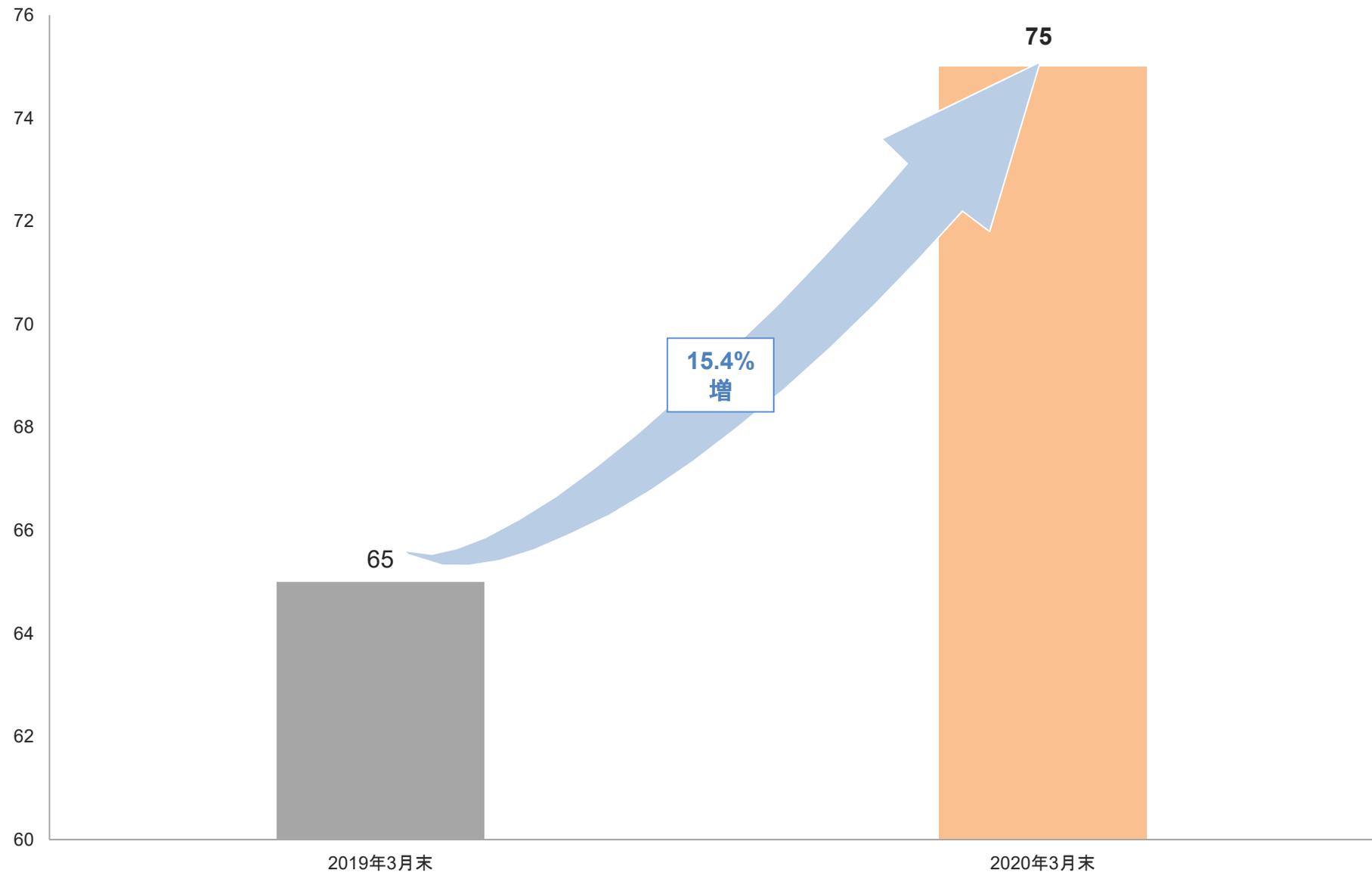
<資料の画面を共有する>



スマートフォン、PC向けのデータの提供社数は二桁の増加

＜スマートフォン、PC向けのデータの提供社数＞

(単位:社数)



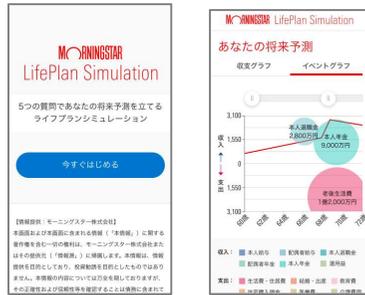
販売金融機関向けにスマートフォン対応の 運用シミュレーションツールの提供

各販売金融機関のニーズに応じてカスタマイズして提供

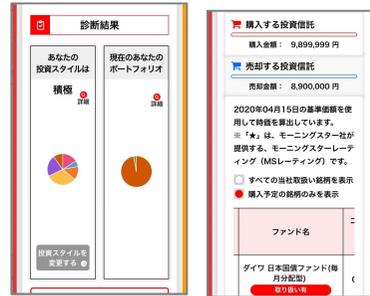
モーニングスターの様々な各種シミュレーションツール

販売金融機関

ライフプランシミュレーション



ロボ・アドバイザー



販売会社(銀行、証券など)



相続シミュレーション

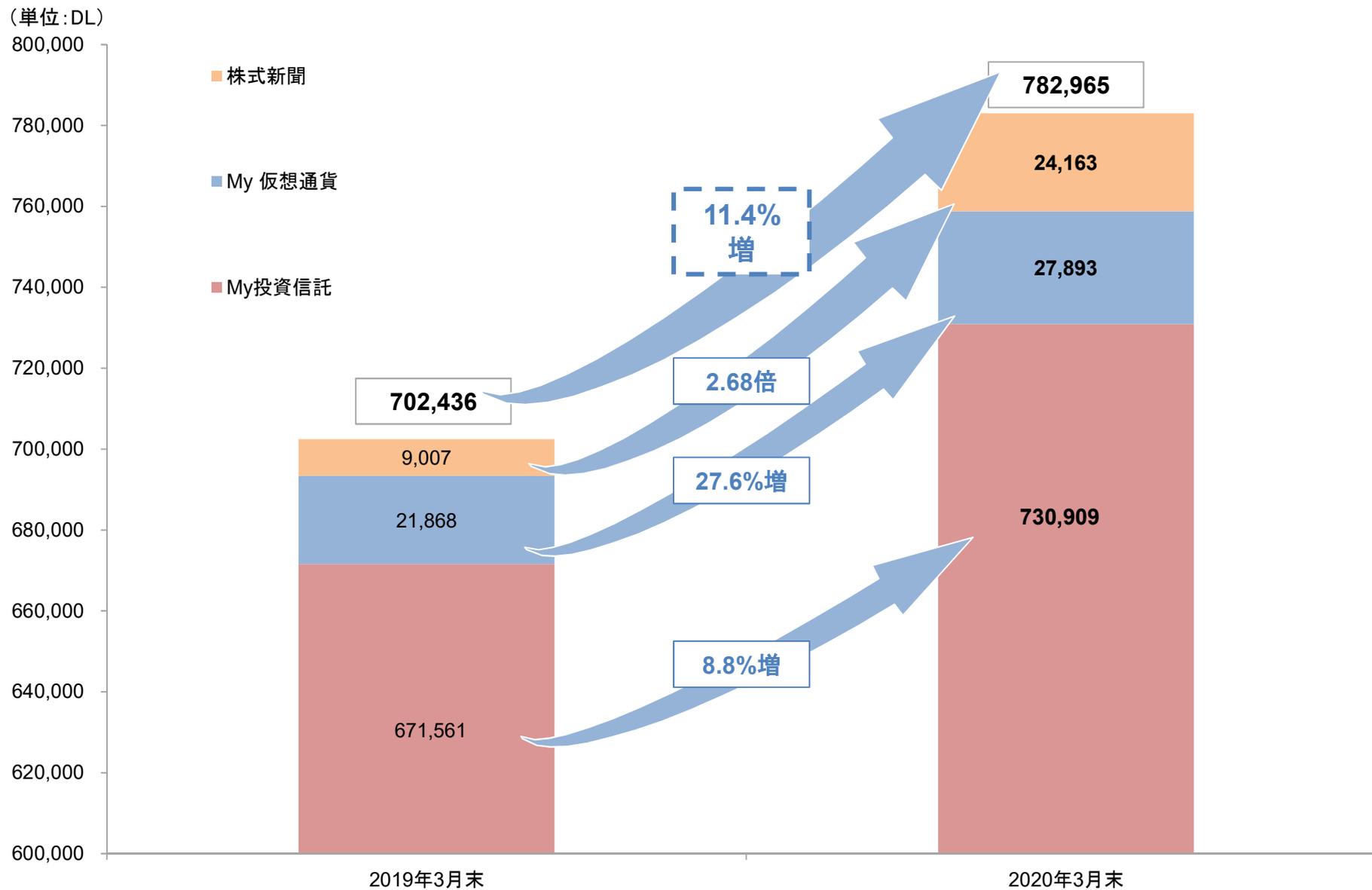


金融電卓



スマートフォンアプリのダウンロード数は二桁増

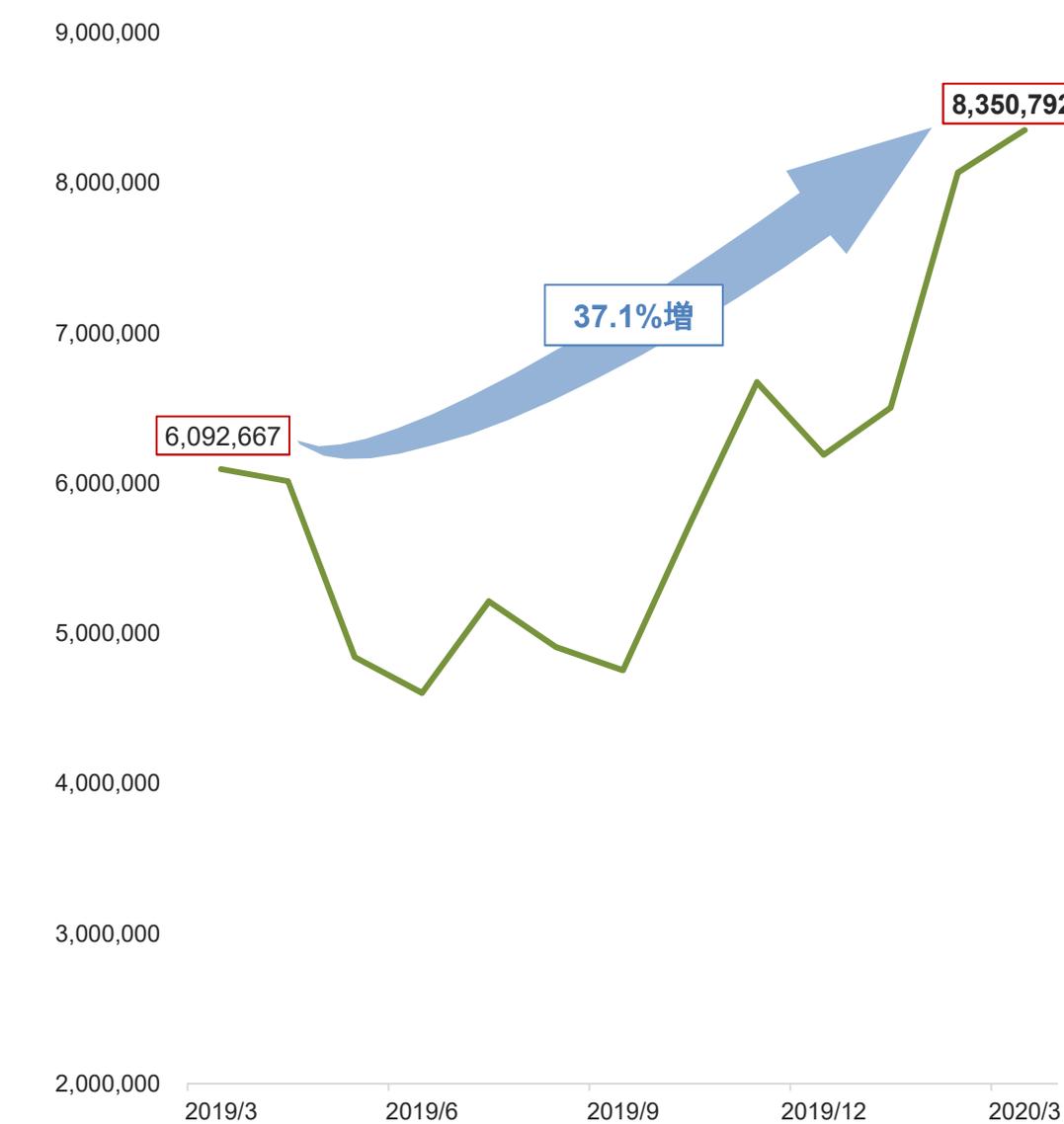
スマートフォンアプリの合計ダウンロード数は約80万に



スマートフォン経由の月間PV数は大幅に増加

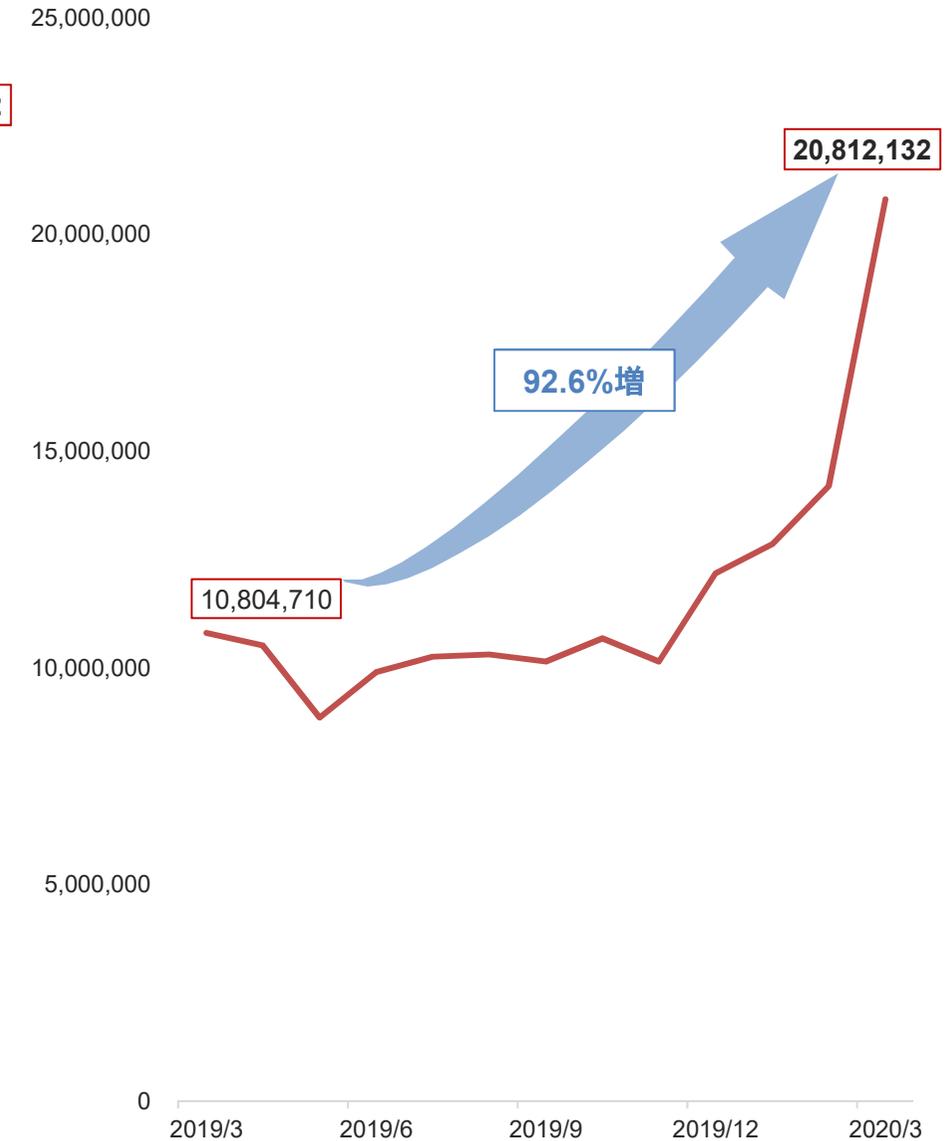
＜スマートフォンサイト経由の月間PV数の推移＞

(単位:PV)



＜「My投資信託アプリ」の月間PV数の推移＞

(単位:PV)



継続的な機能強化を図るスマートフォンアプリ

＜My投資信託＞

＜株式新聞アプリ＞

【ファンド比較機能の拡充】



【要因分析機能の追加】



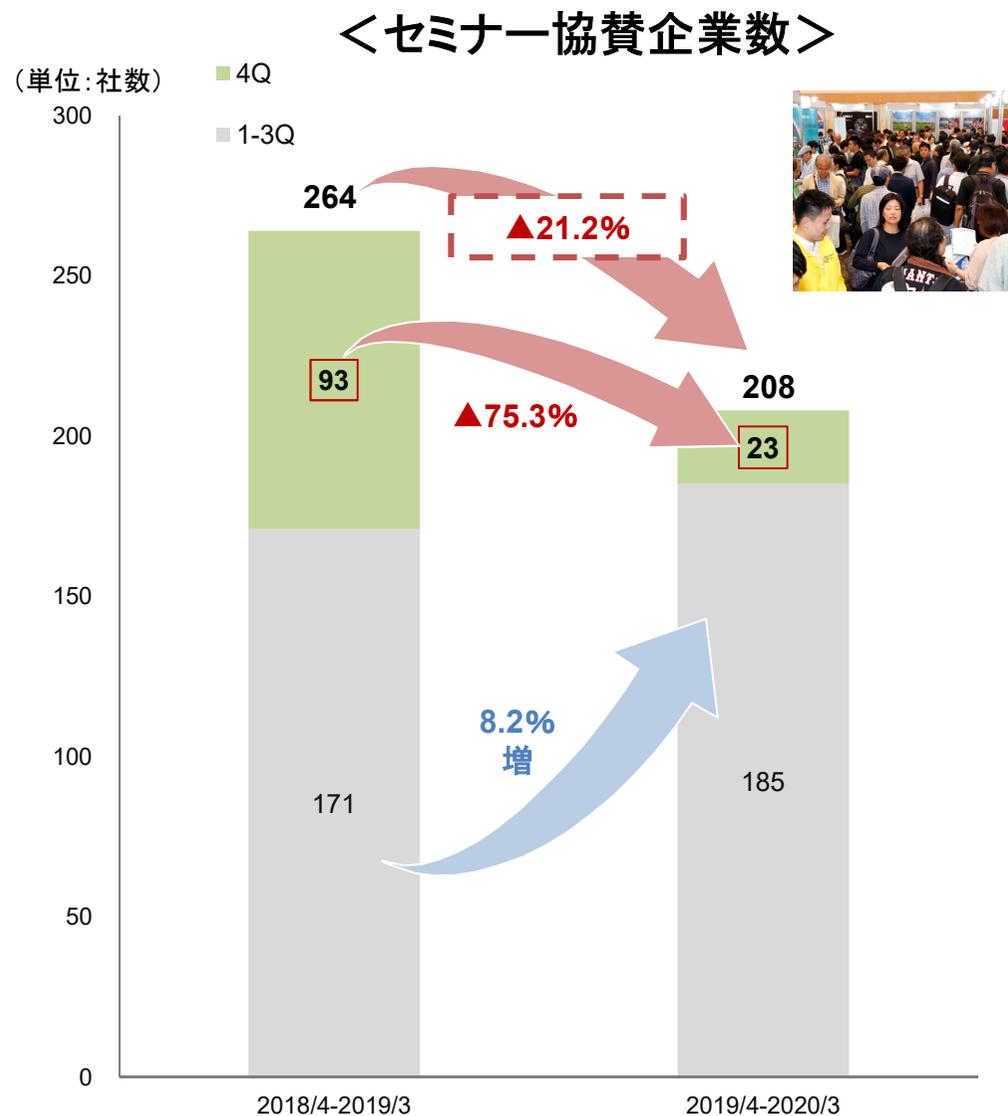
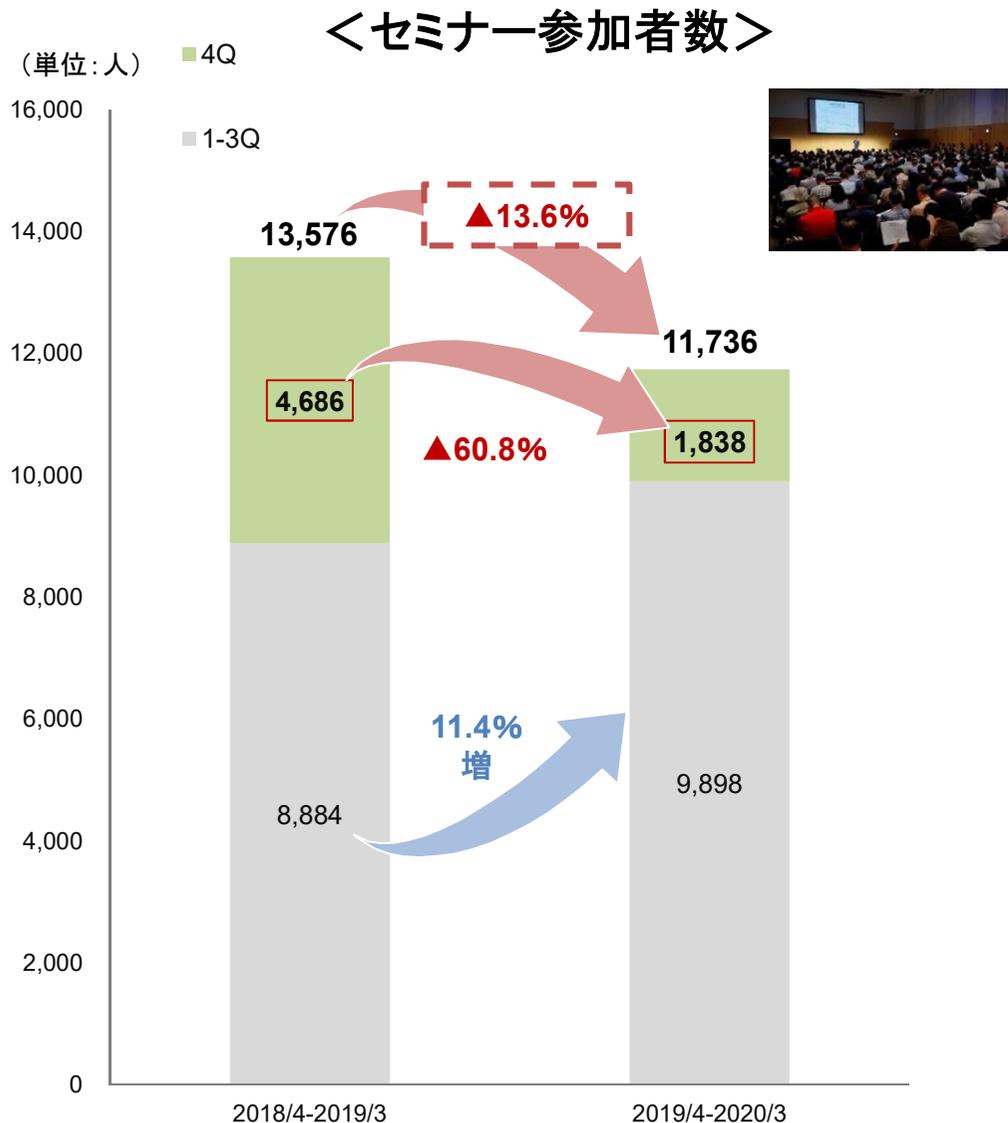
【米国・香港株式情報の提供開始予定】



【動画コンテンツの提供開始予定】



「資産運用セミナー」の関連数値は第3Q迄は順調に推移するものの、 コロナ禍の影響により、第4Q(2020年1月～3月)は大幅に減少



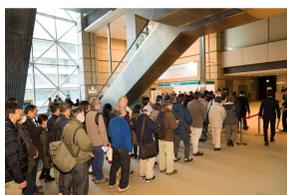
個人投資家向けの「資産運用セミナー」は対面からウェブセミナーへ

＜全国各地で大規模「資産運用セミナー」を実施＞

2019年度(2019年4月-2020年3月)

合計参加者数: **11,736名**

合計協賛企業数: **208社**



実施セミナー例(一部)

【2019年9月14日(土):東京】
・開催場所:東京ミッドタウン



【2019年12月14日(土):東京】
・開催場所:東京国際フォーラム



【2019年5月19日(日):札幌】
・開催場所:札幌グランドホテル

北洋銀行 北洋証券



【2019年6月23日(日):長崎】
・開催場所:ザ マーカスクエア長崎

親和銀行 18bank 十八銀行



【2019年11月24日(日):新横浜】
・開催場所:新横浜プリンスホテル

横浜銀行 浜銀TT証券



【2020年1月13日(祝・月)】
・開催場所:朱鷺メッセ

第四銀行 北越銀行
第四北越証券



＜ウェブセミナーの実施へ＞

【代表朝倉のプレゼン】



【対談動画】



【運用会社のファンド紹介】

運用会社



MORNINGSTAR

モーニングスターHP
月間PV数: **3,697万** (2020年3月)



登録者数: **2,250**
(2020年4月20日現在)



フォロワー数: **41,720**
(2020年4月20日現在)



フォロワー数: **15,001**
(2020年4月20日現在)

PC/タブレット/スマートフォンから参加



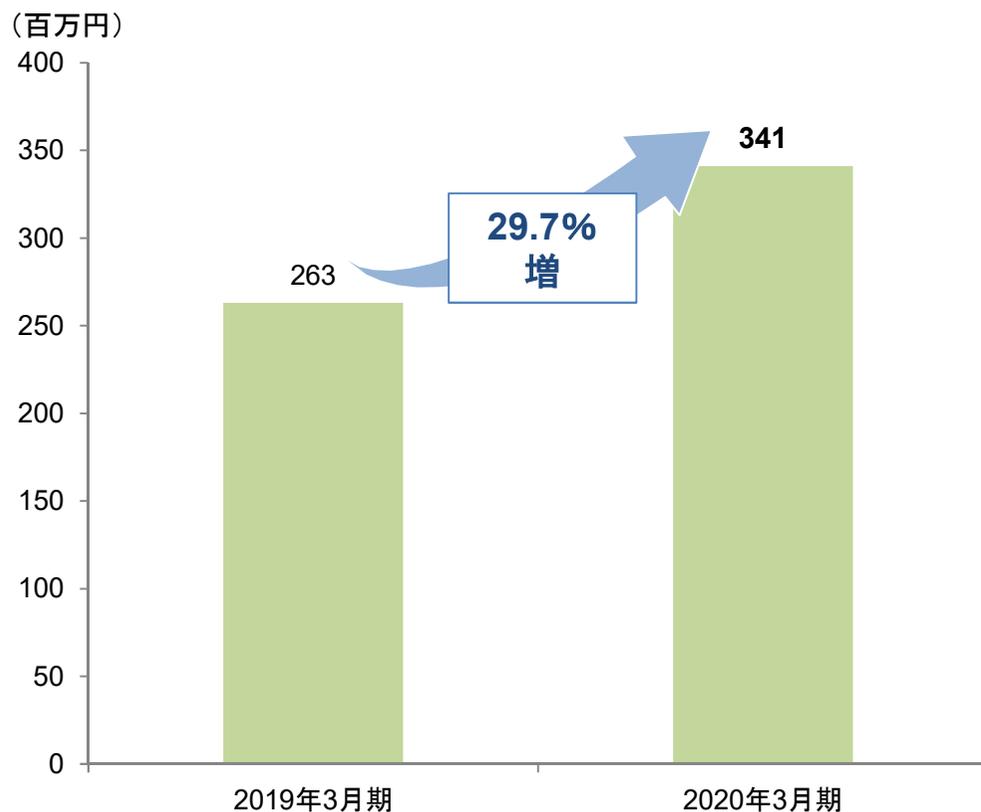
ゴメス・コンサルティング事業は 金融機関向けのWebコンサルティング&開発が拡大

大手銀行・証券や地方銀行のWebサイト構築やUI/UX関連の調査分析案件が増加。
ライフプラン等の各種シミュレーションツールの提供も拡大。

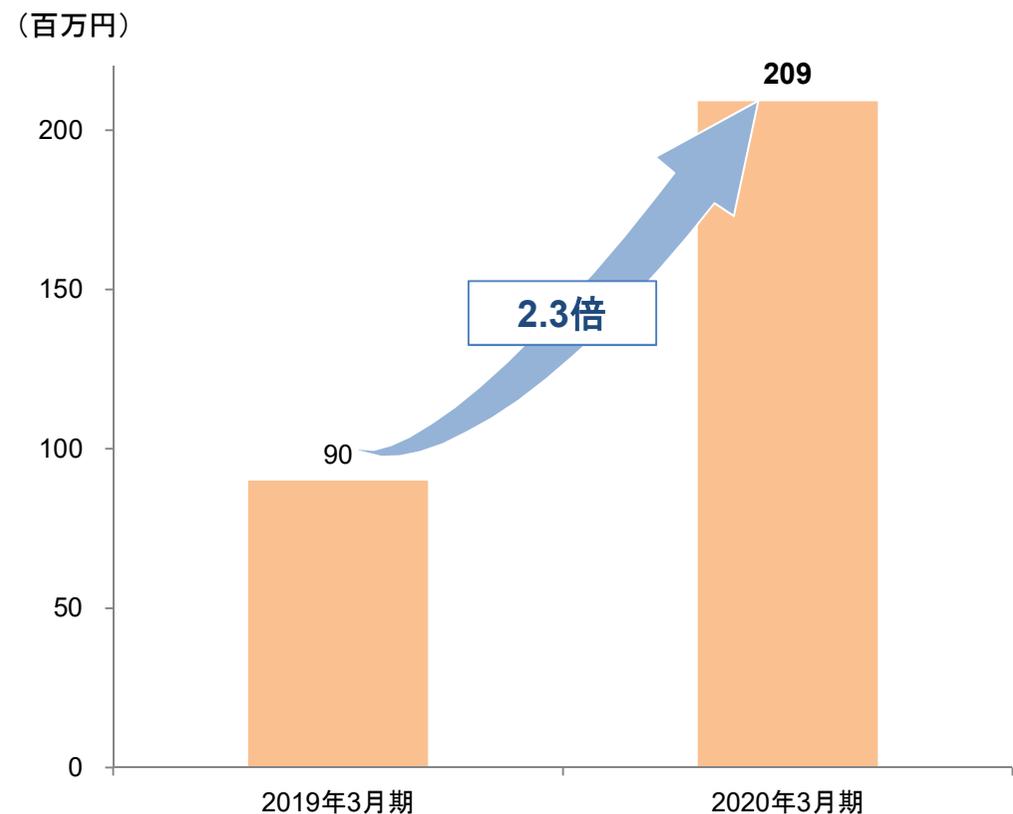


ゴメス・コンサルティング事業の売上高と営業利益

<売上高>



<営業利益>

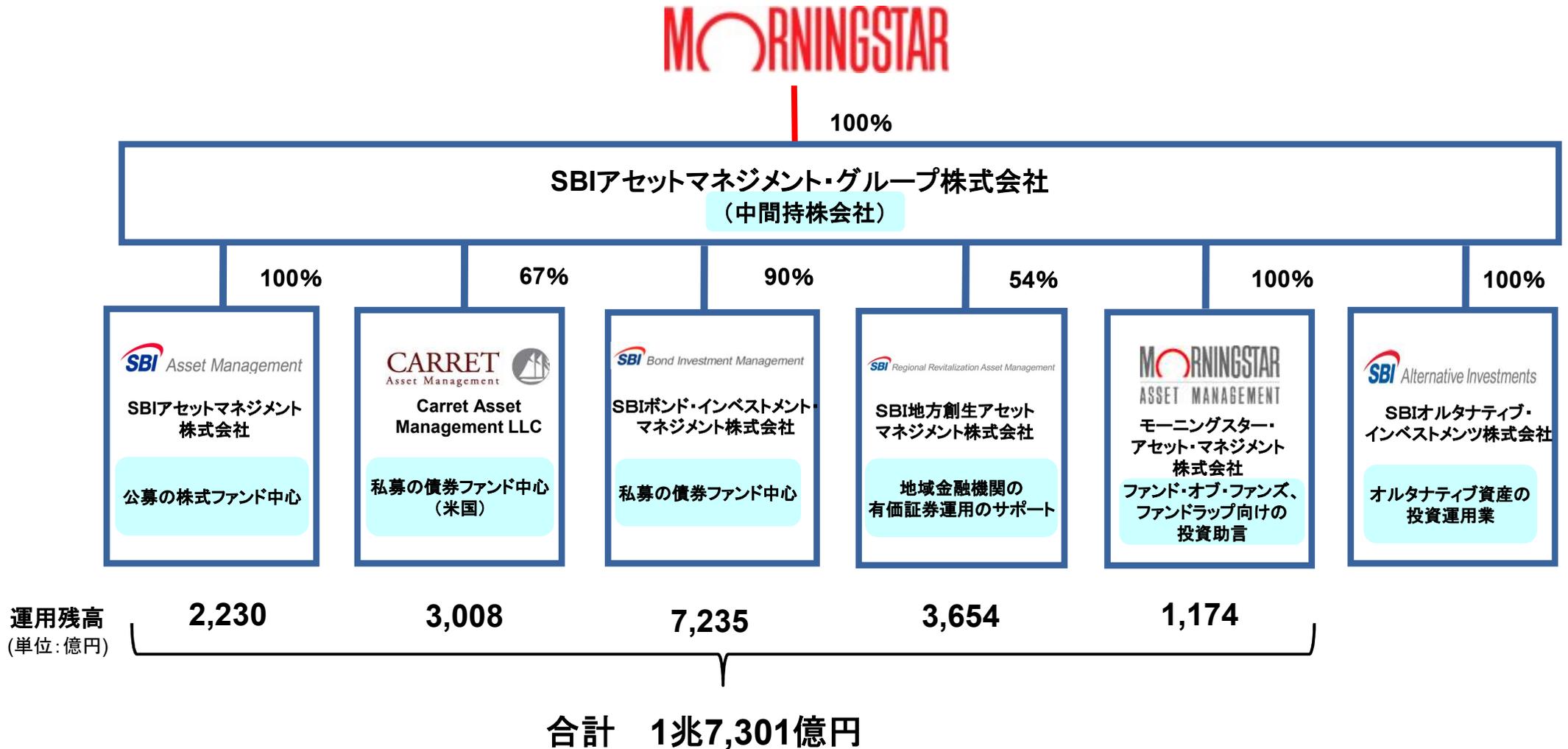


Part 3

アセットマネジメント事業の概要

モーニングスターグループのアセットマネジメント事業の体制図

2020年3月末の運用残高(運用助言残高を含む) : 1兆7,301億円



※ Carret Asset Management の運用残高は、2020年3月: 1ドル=108.83円(三菱UFJ銀行公表のTTM)で換算

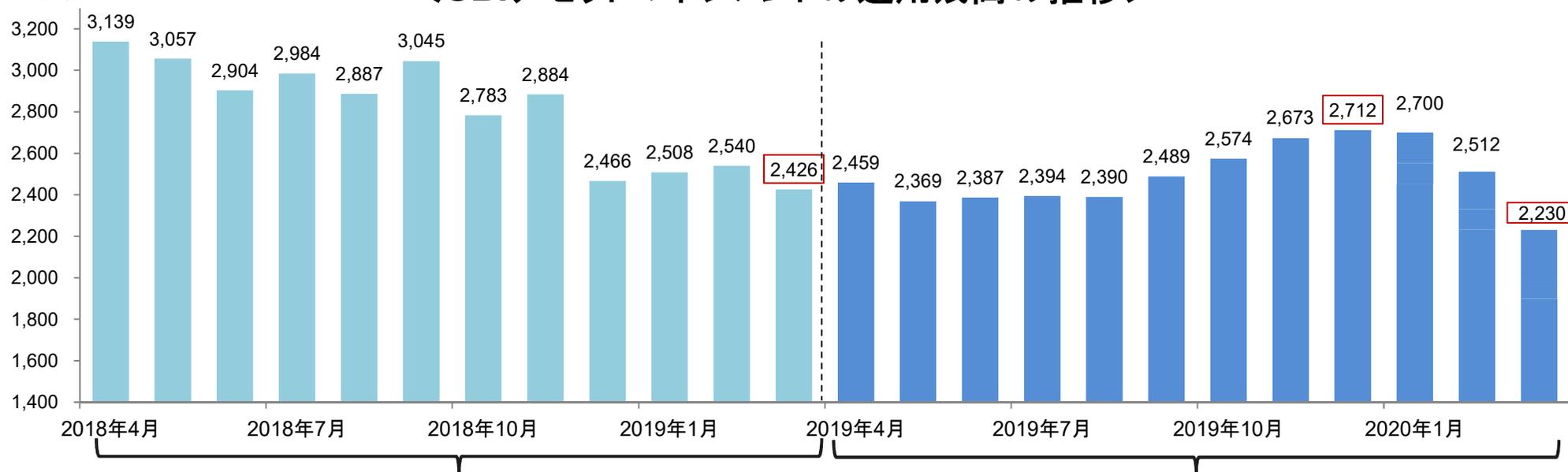
子会社 SBIアセットマネジメントの業績

(単位:千円)

	2019年3月期 (2018年4月～2019年3月)	2020年3月期 (2019年4月～2020年3月)	増減率 (%)
売上高	3,223,625	2,494,731	△22.6
営業利益	558,040	398,438	△28.6

(単位:億円)

<SBIアセットマネジメントの運用残高の推移>



2018年4月～2019年3月
平均運用残高：2,802億円



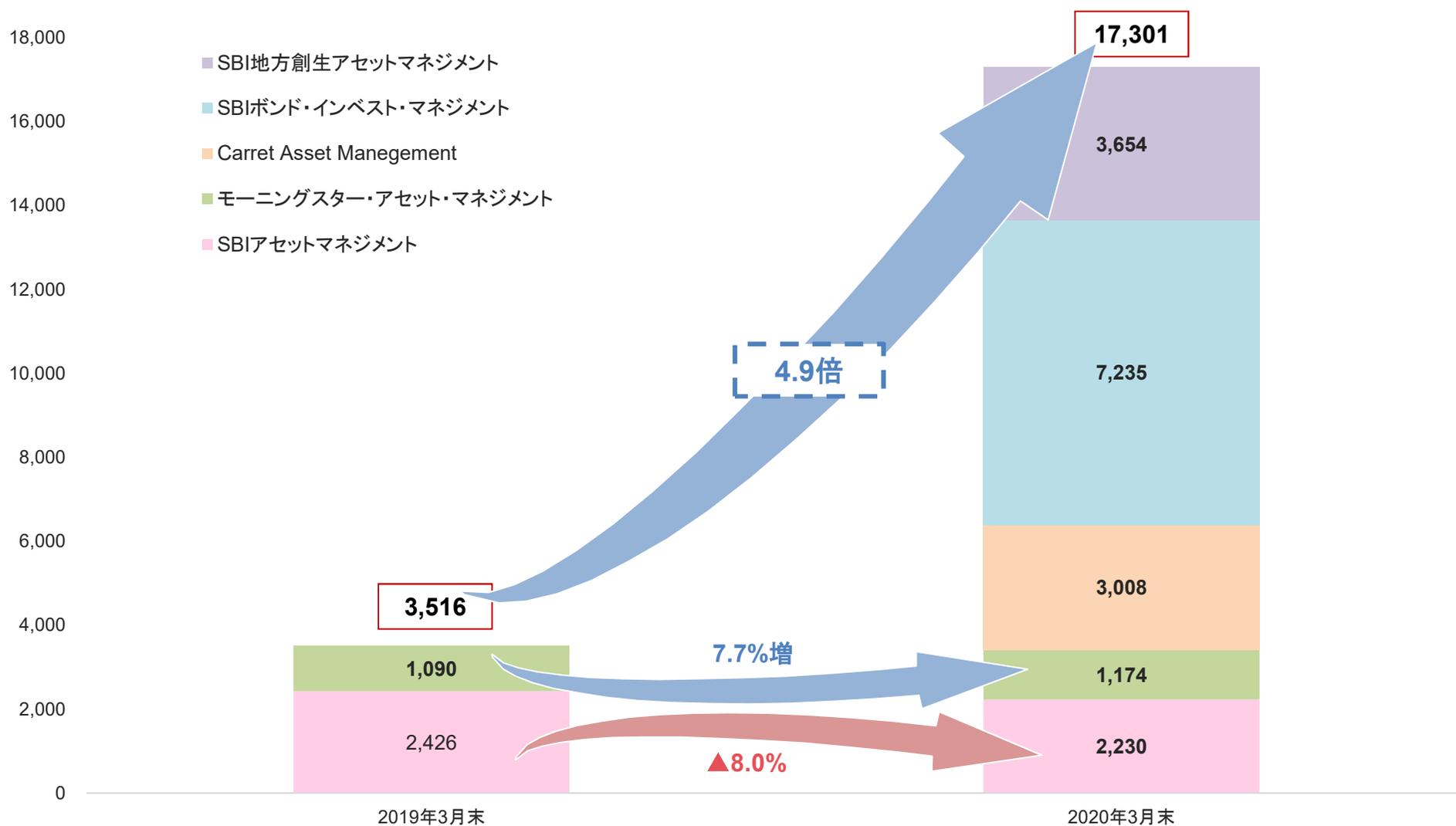
2019年4月～2020年3月
平均運用残高：2,491億円

△ 311億円

アセットマネジメント事業は3社の買収により 運用残高は前年同期末から約5倍に

(単位:億円)

＜アセットマネジメント事業の運用残高の推移＞

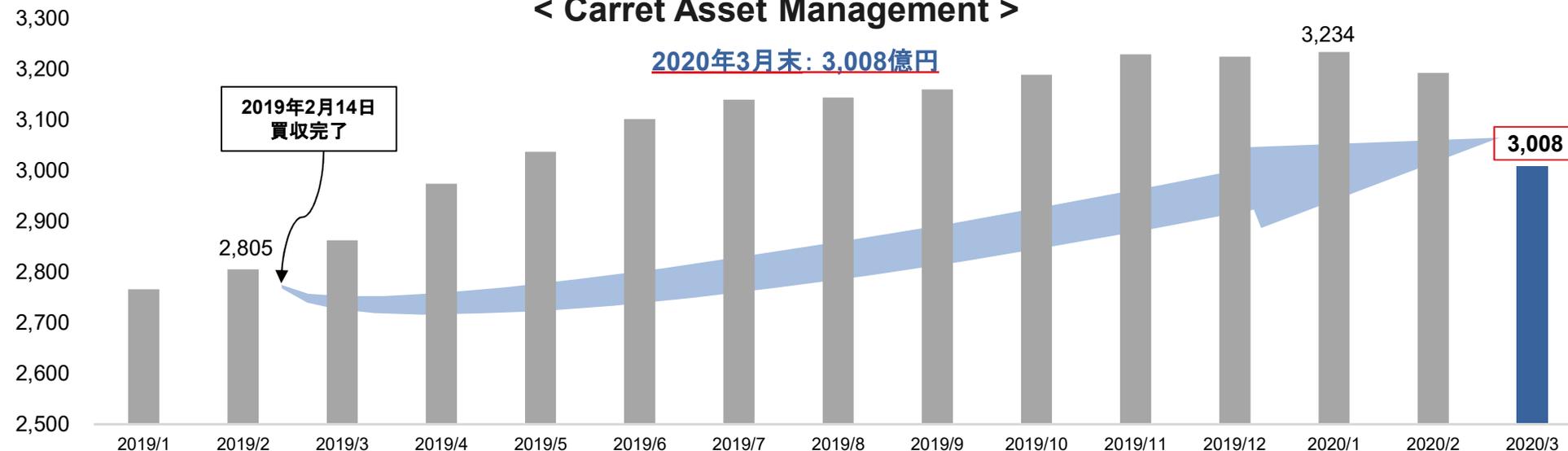


※ Carret Asset Management の運用残高は、2020年3月: 1ドル=108.83円(三菱UFJ銀行公表のTTM)で換算

買収した3社の運用残高の推移

(単位: 億円)

< Carret Asset Management >



(単位: 億円)

< SBI bonds・Investment Management >



(単位: 億円)

< SBI Regional Creation Asset Management >



※ Carret Asset Management の運用残高は、2019年2月~9月: 1ドル=107.92円 (9月末時点)、2019年10月: 1ドル=108.88円 (10月末時点)、2019年11月: 1ドル=108.88円 (11月末時点)、2019年12月: 1ドル=108.7円 (12月末時点)、2020年1月: 1ドル=109.6円 (1月末時点)、2020年2月: 1ドル=109.45円 (2月末時点)、2020年3月: 1ドル=108.83円 (3月末時点)、三菱UFJ銀行公表のTTMで換算。

SBIアセットマネジメント・グループの私募投信の純資金流入額がトップに

コロナショックによるマーケット大暴落時(2020年3月)の私募投信の純資金流入額は全90社中1位に

私募投信の純資金流入額(2020年3月)

順位	運用会社	純資金流入額 (億円)
1	SBIアセットマネジメント・グループ (SBI地方創生アセットマネジメント & SBI債券・インベストメント・マネジメント)	2,079
2	大和アセットマネジメント	1,925
3	JPモルガン・アセット・マネジメント	1,692
4	ブラックロック・ジャパン	1,057
5	ブルーベイ・アセット・マネジメント	350
6	しんきんアセットマネジメント投信	287
7	ピムコジャパン	241
8	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	232
9	ウエリントン・マネージメント	220
10	アクサ・インベストメント・マネージャーズ	160
	全90社合計	-5,272

※ 一般社団法人投資信託協会の統計データ(2020年3月)
私募投資信託の運用会社別資産増減状況

SBIアセットマネジメントの低コストのインデックスファンドの運用残高は拡大

<SBI・バンガード・S&P500インデックス・ファンド>

< SBI・全世界・先進国・新興国インデックス・ファンド 『愛称:雪だるま』 >

(単位:億円)

【純資産残高推移】

2020年4月20日現在の残高: 295億円

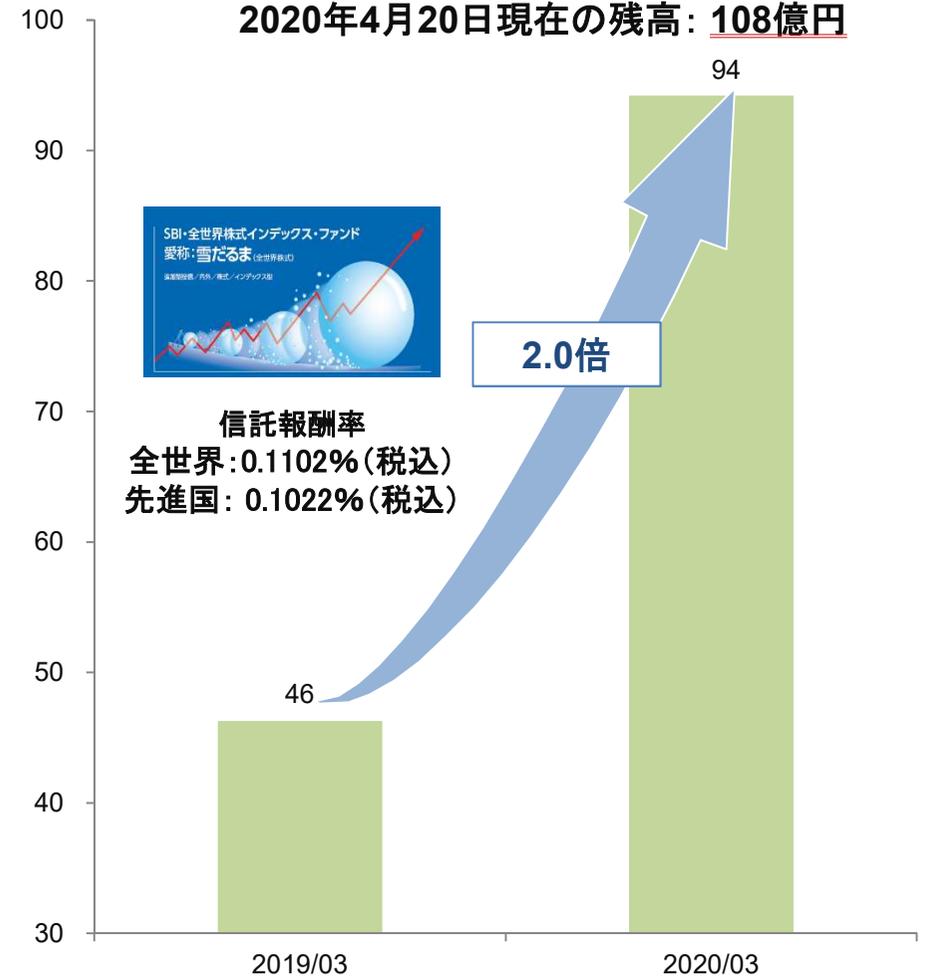
設定から6か月半で
残高250億円を突破



(単位:億円)

【シリーズ全体の純資産残高推移】

2020年4月20日現在の残高: 108億円



SBIアセットマネジメントは中国A株ファンドに投資する 「SBI中国テクノロジー株ファンド」を設定

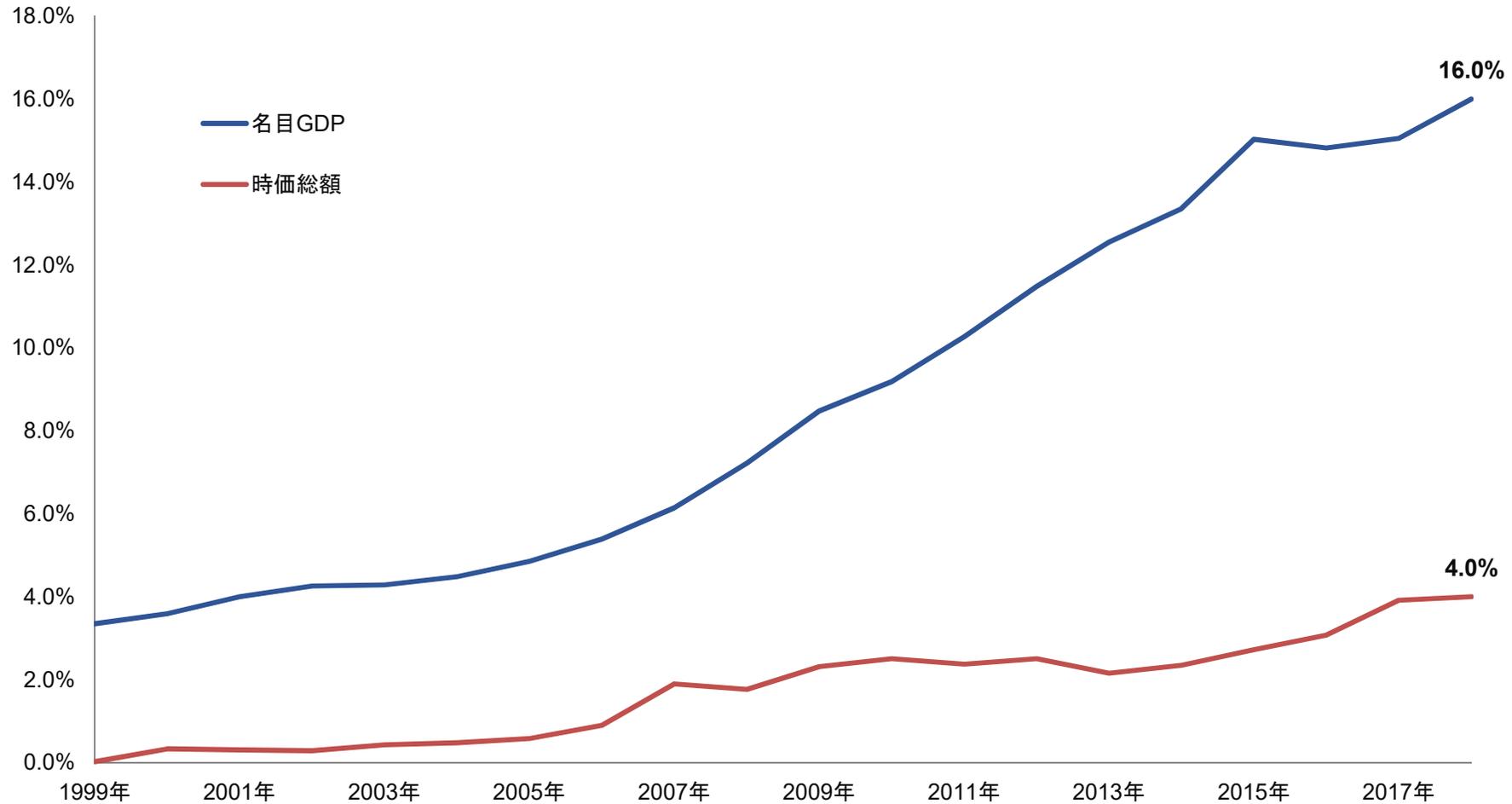


競合他社の主な中国A株ファンドとの比較

ファンド名	野村 新中国A株投信	UBS 中国A株ファンド (年1回決算型)『愛称:桃源郷』	深セン・イノベーション 株式ファンド(1年決算型)	SBI中国テクノロジー株ファンド
運用会社	野村アセットマネジメント	UBSアセット・マネジメント	日興アセットマネジメント	SBIアセットマネジメント
投資テーマ	上海、深セン上場のA株	中国を代表する企業に投資	深センのイノベーション企業 に投資	中国のAI、フィンテック企業に投資
信託報酬 (税別)	1.73~1.83%程度	2.194%	1.55%	1.15%

中国は世界のGDPに占める比率(16%)に対して、 時価総額の比率(4%)は依然として低い

2019年末までにMSCIエマージング・マーケット・インデックスにおける中国A株の比率は拡大する



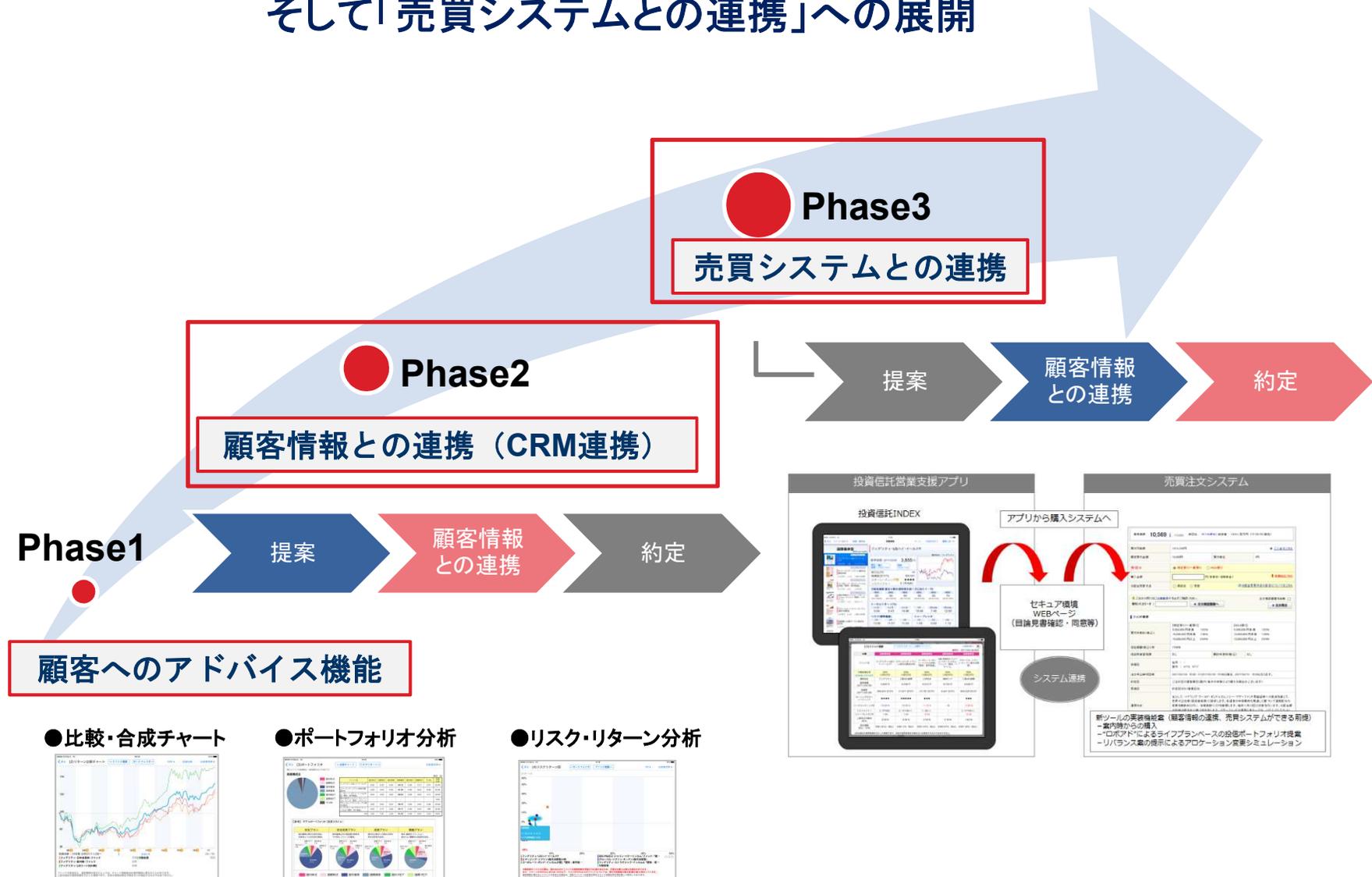
※ 名目GDP(米ドル):「World Economic Outlook Database, October 2019」(IMF)
※ 時価総額:2019年は12月末時点の「MSCI ACWI Index」の国別配分比率に基づく
出所:モーニングスター作成

Part 4

今後の重要な施策

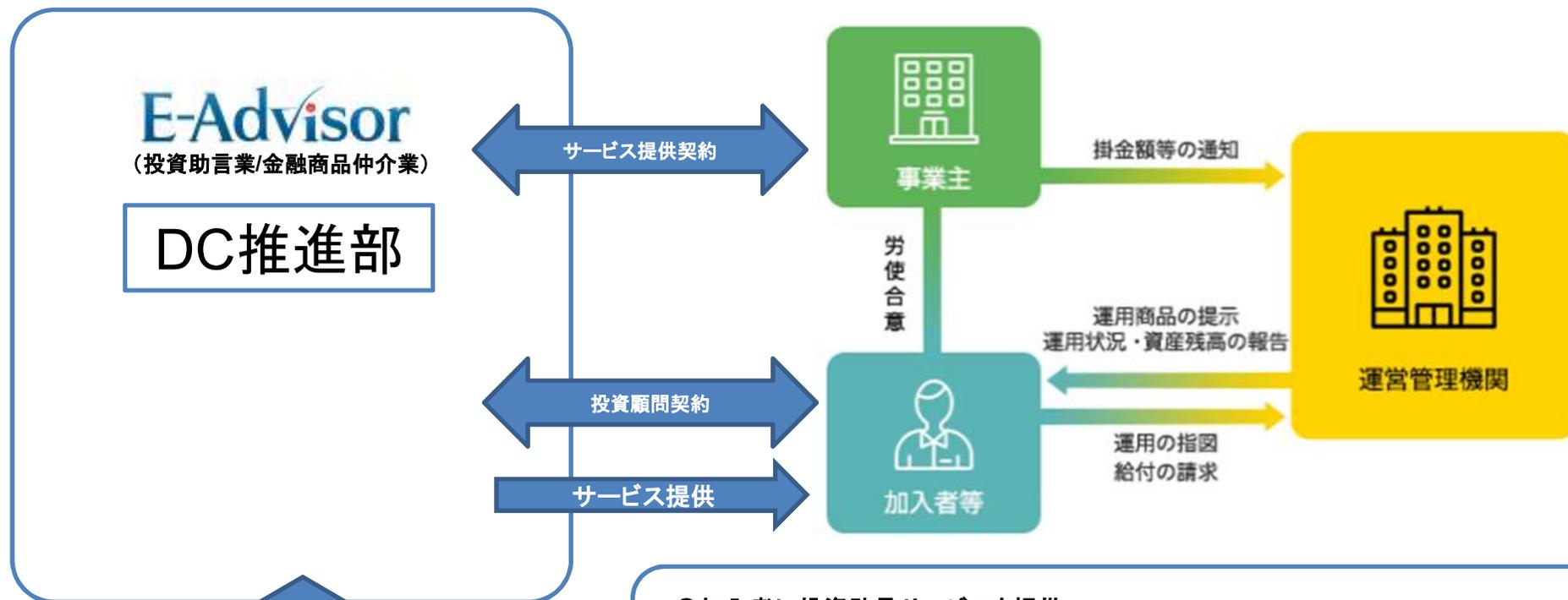
タブレットアプリ「Wealth Advisors」は 資産運用アドバイスの「プラットフォーム」に進化を遂げる

Phase1の「顧客へのアドバイス機能」から、Phase2の「顧客情報との連携」、
そして「売買システムとの連携」への展開



子会社イー・アドバイザーは企業型確定拠出年金の 投資助言サービスを提供開始

確定拠出年金採用企業へのアプローチを強化



運用商品の評価情報の提供

◎加入者に投資助言サービスを提供

◎運用指図とモニタリングを自動化し、加入者の将来不安を解消

The application interface includes several key features:

- アプリ (App) / PC SP**: Accessible via mobile app and PC/SP.
- リスク許容度診断 (Risk Tolerance Diagnosis)**: A questionnaire to assess the user's risk tolerance.
- 資産構成比 (Asset Composition Ratio)**: A donut chart showing the current asset allocation across different investment categories.
- 運用目標の設定 (Investment Goal Setting)**: A section for setting investment goals, including current balance, target balance, and investment period.
- 資産配分割合 (Asset Allocation Ratio)**: A bar chart comparing the user's current asset allocation with a model portfolio (Morningstar Portfolio).
- 資産配分シミュレーション (Asset Allocation Simulation)**: A simulation showing the projected future asset allocation based on the user's current choices and the model portfolio.

地域金融機関の有価証券運用の高度化を支援する

1) 短期のトレーディング収益の獲得のみならず、中長期で安定した収益を獲得する運用ポートフォリオを構築する。

⇒ ・合併会社のパートナーで世界に27拠点をもちモーニングスターのグローバルなネットワークを活用し、適切な運用ポートフォリオのアドバイスを提供。

・世界最大の債券運用会社であるピムコの資産運用マーケットの知見を活用し、最適な運用商品と投資タイミングを提示。

2) コントロール可能な運用コストを削減し、運用効率を向上させる。

⇒ SBIグループの資源を活用し、為替ヘッジコストや信託報酬を削減。

3) 有価証券運用の多様化・高度化に対応したリスク管理と人材育成を図る。

⇒ ポートフォリオの再構築と各資産クラスの運用とリスク管理を当社グループのポートフォリオマネジャーと一緒にハンズオンで行い、運用の人材育成をサポート。



拠点数: 世界27都市
約70万のデータベースを保有



格付け発行体: 2,600社
54,000の有価証券に格付けを付与



25年以上ESG格付に特化した、
世界有数のESG評価機関
拠点数: 世界16ヶ所



運用資産残高: 208兆円(2019/12末)
運用拠点数: 世界17都市

Part 5

当社の収益指標と株価

モーニングスターの収益指標

<2020年3月期の純利益増益率>

モーニングスター(実績)	東証1部(予想)	東証ジャスダック(予想)
0.8%	-14.8%	-19.9%

<2020年3月期のROE>

モーニングスター(実績)	東証1部(予想)	東証ジャスダック(予想)
13%	7.5%	9.5%

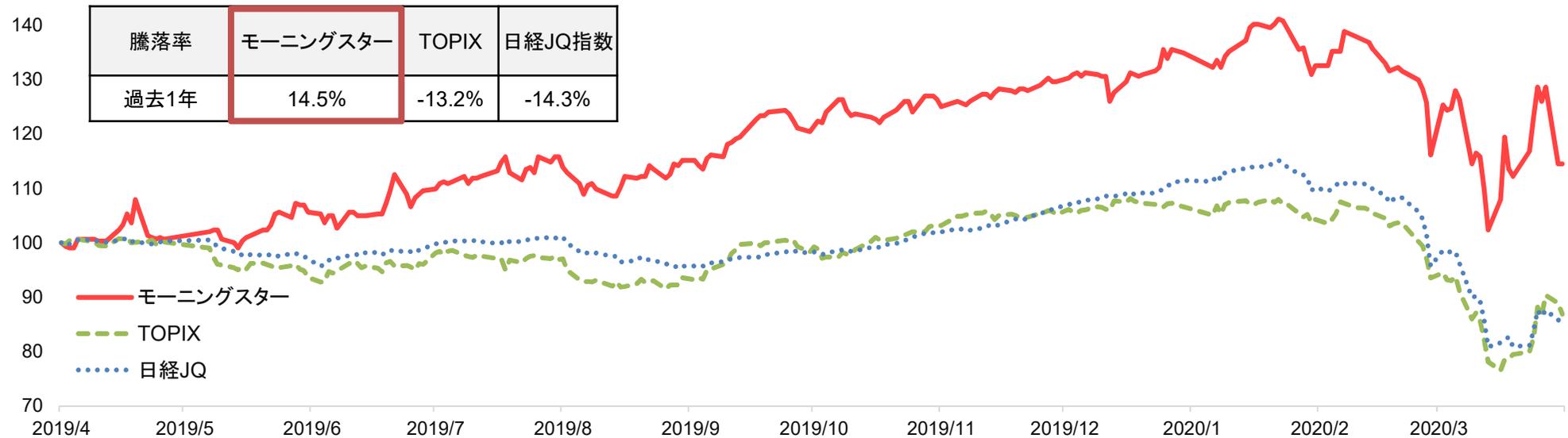
出所:モーニングスター、GoldmanSachs、Quick

モーニングスターは20年3月期実績、東証1部はGoldmanSachsの予想、東証ジャスダックはQuickコンセンサスの単純平均

モーニングスターの株価推移

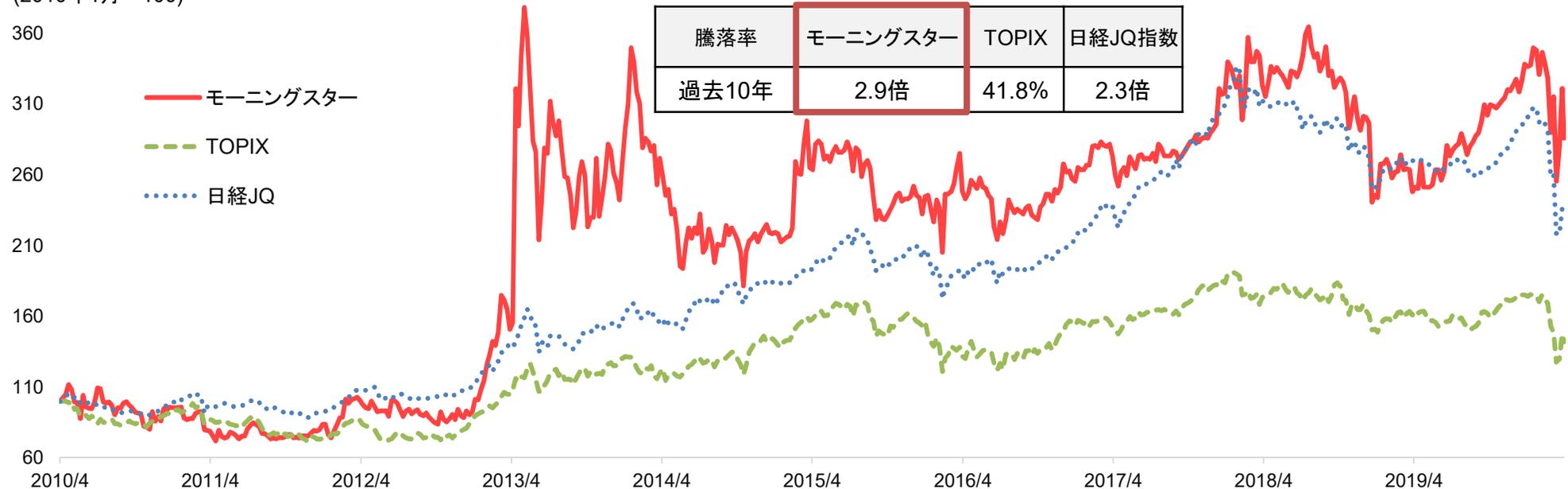
(2019年4月 = 100)

＜過去1年(2019年4月1日～2020年3月31日)の推移＞



(2010年4月 = 100)

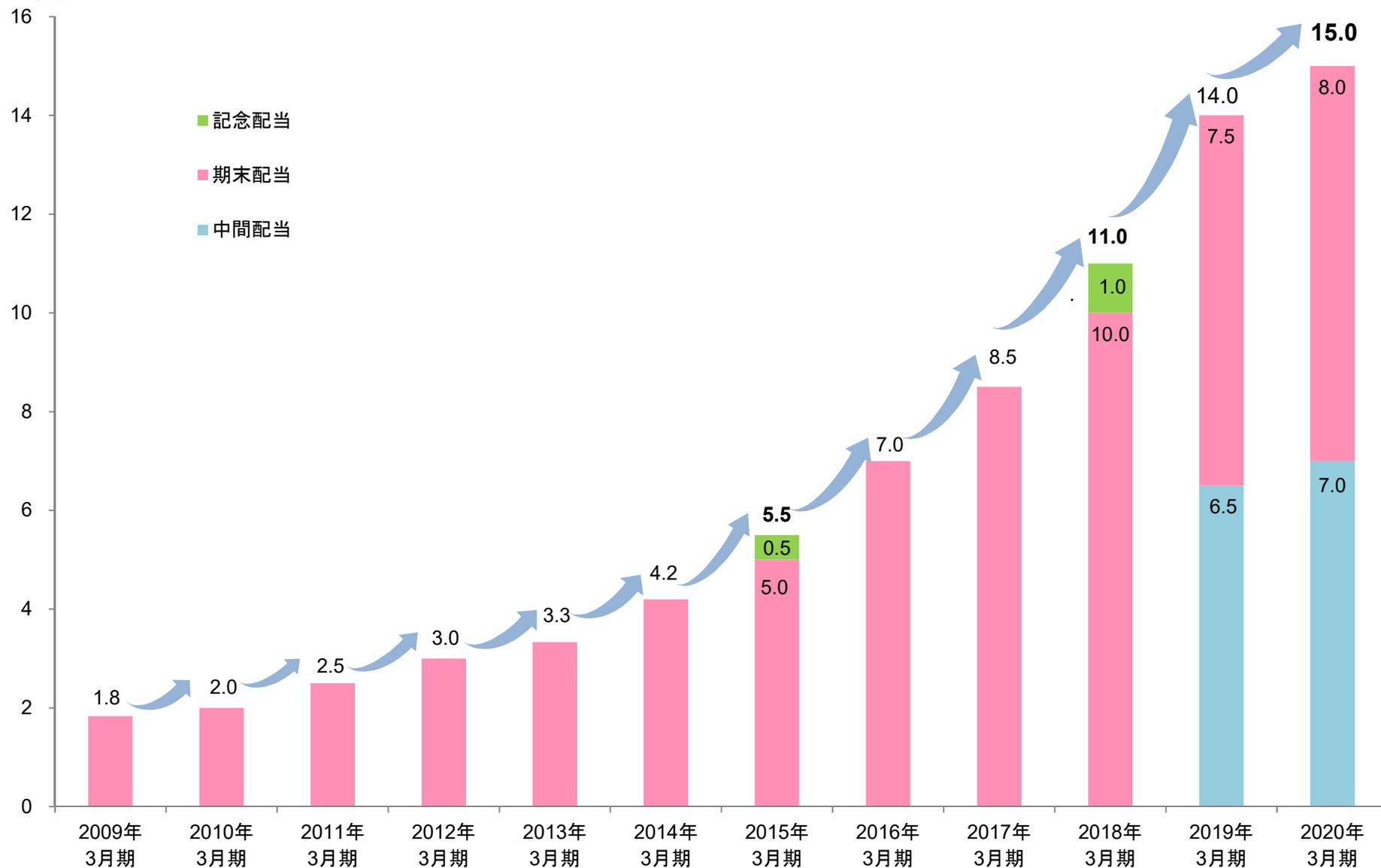
＜過去10年(2010年4月1日～2020年3月31日)の推移＞



株主への配当は11期連続の増配を実施

一株当たりの配当金は、中間配当7円と期末配当8円の合計15円を実施(前年比7.1%増)

(単位:円)



(注) 2015年3月期の記念配当は、上場15周年記念配当であります。
2019年3月期記念配当は、設立20周年記念配当であります。

株主優待は「株式新聞ウェブ版(月額4,400円(税込))」の無料購読クーポンと「仮想通貨XRPの合計80XRP」の提供

① 株式新聞ウェブ版 (2020年3月31日基準)

1単元(100株)以上5単元(500株)未満

⇒ 2020年6月1日から2020年11月30日まで6ヵ月無料購読クーポン(26,400円相当)

5単元(500株)以上

⇒ 2020年6月1日から2021年5月31日まで12ヵ月無料購読クーポン(52,800円相当)



② 仮想通貨(暗号資産)XRP

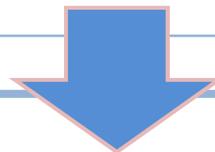
中間株主優待
2019年9月30日基準
30XRP(30単位)
(615円※1相当)



期末株主優待
2020年3月31日基準
50XRP(50単位)
(1,026円※1相当)



合計
80XRP(80単位)
(1,641円※1相当)



①+② (通常価格※2相当額合計)

1単元(100株)以上5単元(500株)未満 : 28,041円 (26,400円 + 1,641円)

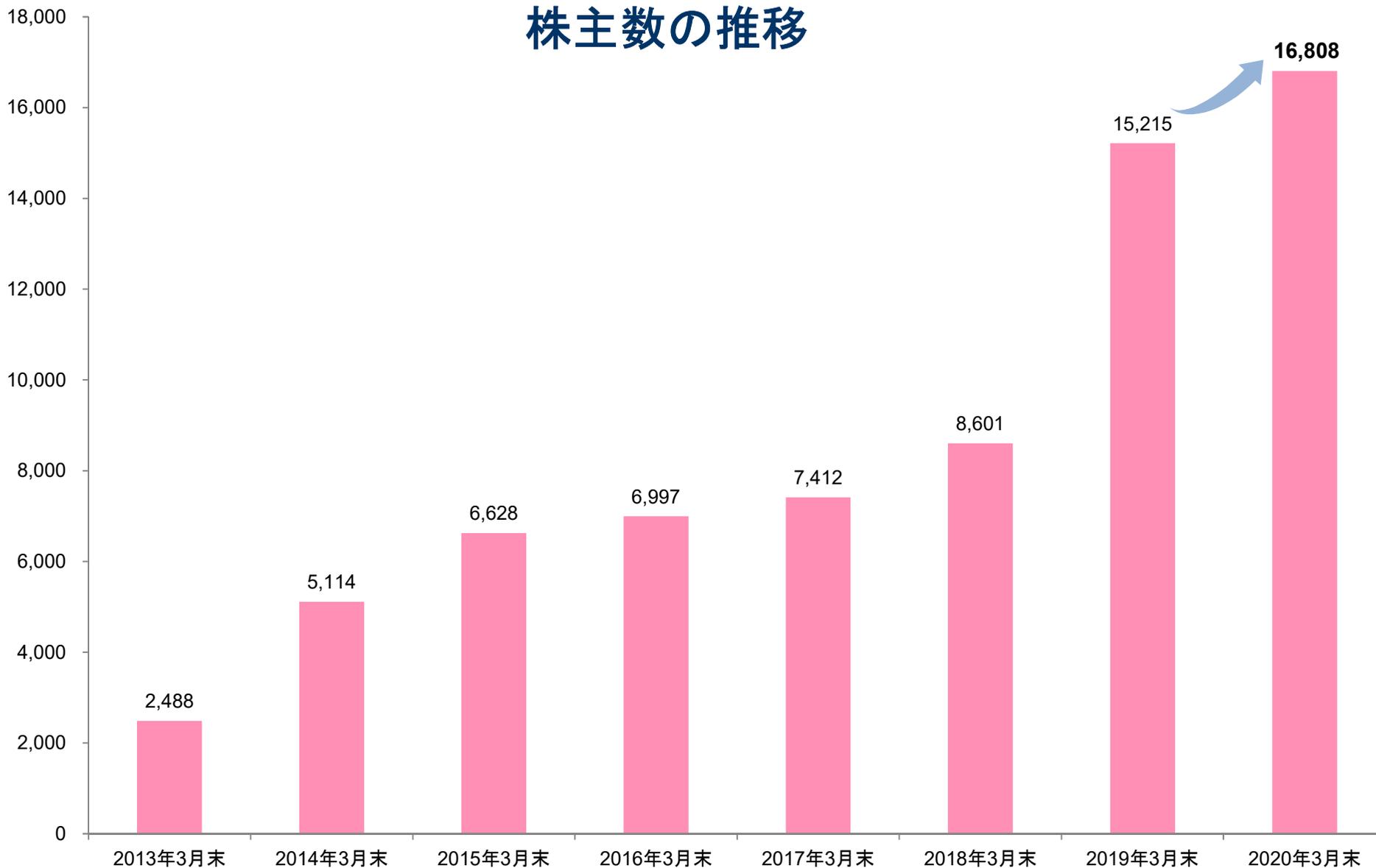
5単元(500株)以上 : 54,441円 (52,800円 + 1,641円)

※1 2020年4月10日18:15現在の価格、1XRP=20.52円で換算しています。

※2 通常価格相当額は、『株式新聞ウェブ版』の通常の販売価格(税込)と仮想通貨XRPの円換算額(※1)の合計額です。

株主還元積極的に取り組み、株主数は大幅に増加

(単位:人)



＜お問い合わせ先＞

MORNINGSTAR

モーニングスター株式会社
(証券コード:4765)

電話番号 : 03-6229-0810(代表)

Eメール : mstar@morningstar.co.jp